



聡明 ・ 自主 ・ 愛他

令和4年4月15日発行 No.1

歩め並木と共に 学べ友と共に

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。2、3年生の皆さん、ご進級おめでとうございます。令和4年度が始まりました。新型コロナウイルス感染予防に心がけ、様々な教育活動を行っていきたく考えています。保護者の皆様、地域の皆様、ご理解、ご協力の程よろしく願いたします。



入学式 式辞

令和4年4月6日(水)

七年に一度の華やかなお練り祭りに続いて、校庭の桜や桜並木の桜が、今日の日を待ち構えたかのように咲き誇っています。美しい季節を迎えました。

この佳き日に、新型コロナウイルス感染防止のため、ご来賓の皆様にご臨席いただくことはかないませんでしたが、入学式を挙げていただけますことは、この上ない喜びでございます。また本日ご列席の保護者の皆様におかれましては、お二人のみの出席ということで誠に恐縮ですが、手塩にかけて育ててこられたお子様のご入学、感無量の思いでいらっしゃることと存じます。

67名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

新入生の皆さんは、本日より、いよいよ飯田東中学校の生徒となります。これから始まる本校での三年間で、様々な経験を重ね、人生の礎となるようなたくさんの方の事を学び、身体も心も大きく育てられることを期待しています。

さて、下伊那のお隣、木曾出身の島崎藤村を知っていますか。日本の代表的な詩人であり小説家である島崎藤村が、次のような言葉を残しています。

「人の世に三智がある。学んで得る智、人と交わって得る智、自らの体験によって得る智がそれである。」この意味は、自分自身の力で勉強して得る知識としての智、友達や先輩や後輩、地域の人と話したり一緒に取り組んだりして身に付けることができる智、自分が実際にやってみて失敗して身につける智です。私は、この三つの智をこの飯田東中学校で身につけて欲しいと願っています。

そして、学んだことを生かすために大事なことがもう一つあります。それは、人を大事にすることです。隣にいる人の心が温かくなるようなことをしてあげてほしい。その為に、まずは相手の立場になって、相手がどんな思いをもっているのかを想像することです。そして、困っていたら助けてあげたり、声をかけたり、時には、何も声をかけずにそっと見守ってあげたりすることです。

本校はリンゴ並木を守る活動を大事に受け継いでいます。皆さんにも小学校のころ一緒に取り組んでもらいました。そもそもリンゴ並木は「飯田の人々の心を美しくするために」という願いをもって始まっています。この活動も人のために自分ができるとして、同じ意味をもっています。

三つの智を身に付け、人のために動けるようになるために、本校が大事にしている学校目標が「聡明 自主 愛他」です。聡明は「人の話を素直に聴ける人」です。自主は「苦難を乗り越え全力で物事に取り組める人」です。愛他は「他を思い、友と協力する心温かい人」であります。授業も、行事も、学友会活動も、部活動も、床を磨く掃除も、全て「聡明」「自主」「愛他」につながるものです。未来を生きる皆さんには、是非ともこの三つを心に留め、努力を積み重ねていってほしいと思います。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠にありがとうございます。

中学生のこの時期は心身の発達が著しく、また自立への道のりの中で悩み多き時期でもあります。学

校では、お子様達の健やか成長と豊かな心の育成のため職員が一丸となって教育に当たっていく所存でございます。今後もコロナ感染症拡大防止のため様々な対応を余儀なくされることもあり、これまで通りにはいかないこともたくさんあるかと思いますが、本校の先生方は、こんな時だからこそ、これまで以上に笑顔と希望に満ち溢れた学校にしていくために、苦労をいとわず、汗を流して励んでいく覚悟はできています。どうか、本校の教育の充実のために、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに、今日から始まる新入生の皆さんの中学校生活が明るく充実したものになることを心より願い、またご臨席の保護者の皆様方のご健勝とご発展を祈念申し上げ、式辞といたします。

始業式 校長講話 令和4年4月6日(水) 「意志を育む」

七年に一度のお練りまつりが無事終わり、爽やかな春がやってきました。校庭や桜並木の桜は今が満開です。そして令和4年度、新しい学校生活が始まります。今の新鮮な「さあやるぞ」という気持ちを大切にしていってください。本日午後に行われる入学式には、皆さんは参列できませんが、明日からの学校生活では、新しく仲間になる新1年生を温かく迎えて、先輩として良き手本となる姿を示してほしいと思います。

2年生は、学友会、部活動等において学校の柱となります。学校の中核として3年生を支え、1年生には本校で大切にしていることを自らの行動で伝えていってください。3年生は、いよいよ最高学年として学校の顔になっていきます。これまでの2年間で学び、身に付けたことを基に本校のリーダーとして活躍してほしいと思います。立場が人を育てます。大いに期待しています。

さて、皆さんにとって大人とはどんイメージでしょうか。

日本では、明治時代から今日まで約140年間、成年年齢は20歳と民法で定められていました。この民法が改正され2022年4月1日から、ついこの間ですね、成年年齢が20歳から18歳に変わりました。これは、既に選挙権が18歳となったこと、若者の自立を支援すること、自己決定を尊重し、積極的な社会参画を促すことが変更の主な理由のようです。世界的にも成年年齢を18歳とするのが主流となっているようです。この変更によって、多くのことが変わり、18歳になった時点でこれまでできなかったことができるようになります。例えば、ローンやクレジットカードの作成、携帯電話などの契約等、親の同意がなくても契約が自分一人でするようになります。また、自分の住む場所、進学や就職などの進路なども自分の意思で決定できるようになります。大学受験や成人式等の課題もありますが、皆さんは、義務教育を終えて3年後には、自分の意志で物事を決定し、自分の意志で自分がやりたいことを決定できるのです。自由が広がります。その一方で、自由を手にすると同時に大きな責任が伴うということになります。これまでは、何かうまくいかないことがあったとしても、親や周りの大人が責任をとってくれましたが、大人になったらそうはいきません。自分の失敗は、自分で責任を取らなければいけないのです。だから、物事の本質をしっかりと見つけ、正しい判断をして自己決定していく力を身に付けていくことが、今まで以上に大事になってくるわけです。自立の 때가2年前倒しになったわけですから、今から、この東中でその準備をしていってほしい。そう願っています。その準備として家庭学習のことについて少しお話しします。

昨年度末、先生方は、家庭学習についても皆さんにアンケートを取ったりしながら、皆さんに確かな力がつくよりよい家庭学習の方法について検討してきました。その結果、四点セットと言われる提出ノートではなく、「自主学習」というスタイルに変えていきます。詳しくは、明日の学習開きや各教科の授業の中で先生方から説明します。最も大事に考えているのは、皆さんの意志で取り組んでほしいということです。先生から指示がなければ自分から取り組まなかった自分がいたとすれば、自分の意志で取り組めるようにしてほしいということです。家庭学習のやり方を自分で考えることも自立への大切な準備です。もちろん先生方は皆さんのやる気を全面的に応援します。

是非、新しい学年のスタートに当たって自分の「意志」を確認してみてください。どんなささやかなことでもいいので、他者の意志ではなく、自分の意志で動く経験を積んでほしい。自分で動き出し、

たくさん失敗することは、必ず皆さんの将来に、役に立つはずでず。皆さん一人一人にとってこの1年が「意志を育む」1年になることを願っています。

最後に、コロナ感染予防対策は、これまでと同様の対応を継続させてください。本校の学校目標を改めて確認してください。「聡明・自主・愛他」です。この三つは、コロナ禍を乗り越える上で極めて重要な、人としての礎の部分だと思ひます。この目標を目指して先生方と一緒に自分を磨き、充実した学校生活をつくりあげていきましょう。しっかり聴いてくれてありがとう。終わります。

入学式 生徒代表歓迎の言葉

令和4年4月6日(水)

飯田東中学校に入学された新入生のみなさん、ご入学おめでとうござひます。こうして新1年生のみなさんを迎えられることをとても嬉しく思ひます。

みなさんは中学校にどんなイメージがありますか。制服を着用することや先輩や先生との新たな出会いなど、いろいろと想像をふくらませていることだと思ひます。僕もそんなことを思ひながら入学しました。はじめはいろいろなことに不安があるとは思ひますが、先輩や先生方、そして今日入学した3年間を共にする仲間がいます。ぜひ自分から声をかけてみてください。きっと楽しい出会いが待っています。

少しみなさんに飯田東中学校が大切にしている活動を紹介したいと思ひます。まず、学友会です。これは小学校でいう児童会にあたります。これからみなさんも、学友会の各委員会に入ります。意見を出しあいみんなで飯田東中学校を作り上げていく大切な活動です。学友会で大切にしていることは「自治」と「奉仕」という言葉です。「自治」とは自ら進んで行動することです。「奉仕」とは自分のためではなく社会や人のために尽くすことをいひます。自分の意見を持ち、相手の気持ちを考へて行動に移すことがよりよい学友会を作り上げると思ひるので、ぜひ積極的に意見を出して、みんなが過ごしやすい学校生活にしていきましょう。

そして飯田東中学校といへば、りんご並木と黒光りの床です。りんご並木は69年前から受け継がれており、今は飯田市のシンボルになっています。黒光りの床は先輩方が代々磨き上げ、繋いできた飯田東中学校の伝統のひとつです。並木作業も清掃の仕方も今日から僕たちがみなさんに伝えていくので、ともに学び、覚えていきましょう。分からないことは遠慮せずにごんごん聞いてください。ともに伝統を守っていきましょう。まだまだ他にも合唱やリサイクル活動、地域との交流活動があります。そういった活動をみんなで協力し、積み重ねていくことで、団結力が生まれ、充実した学校生活になっていきます。

様々な困難もあると思ひます。ですが、困難に挑戦することを「楽しい」と思ひ気持ちをもってください。代々の先輩がしてきてくださったように、僕たちもみんなに伝えていくことがたくさんあります。一緒に伝統を守っていきましょう。

学友会入会式 新入生代表あいさつ

令和4年4月7日(木)

本日は僕達のためにこのような会を開いてくださり、ありがとうござひます。

昨年度、僕達は夏休みの除草作業や収穫作業を体験しました。ほとんど経験のない僕達にも優しく、わかりやすく説明してくださいました。その時の先輩方の姿が強く印象に残っています。同時に、今まで様々な人たちと支え合いながら作業を進めてきたからこそ長く伝統が続いているのだと感じました。

これから僕たちも伝統ある飯田東中学校の一員として、「聡明・自主・愛他」の学校目標や学友会での「自治と奉仕」の精神を大切にしながら、先輩方にならって、勉強や並木作業、その他の学校行事に積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

中学校での3年間は長いようで短い期間と言われてひます。悔ひのない学校生活にしたいです。どうぞよろしくお願ひします。

入学式 P T A 会長祝辞 令和4年4月6日(水)

P T A を代表して一言お祝いの言葉を述べさせていただきます。新入生の皆さん、保護者の皆様、本日はご入学誠にありがとうございます。

今日から東中学生となり新しい生活が始まります。皆さんは、小学校生活の大切な二年もの間を、新型コロナウイルス感染の流行という困難に、惑わされながらもそれを力強く乗り越えてきました。そしてこれからの時代も変化の著しいものになることでしょう。このような時代だからこそ自分で考える力を身につけることが大切です。

皆さんは『あきらめない』とはどうすることだと思いますか？

例えば、壁に当たっても続ける、目標に向かう事をやめない、等があります。

東中を卒業した先輩として、私から一つ言葉を贈ります。

ここでご紹介する言葉は、私が在学中修学旅行先の京都で、大徳寺という大きなお寺のご住職に伺ったものです。

その言葉は、『あの手がだめなら、この手があるさ』です。つまずいたり悩んだりした時、その物事を視線を変えて見る、方法を変えてやってみる事の意義があります。これから先どんな時も『この手があるさ』を続けると、諦めなかった自分が結果としてそこにいるでしょう。

東中学校では、『聡明・自主・愛他』を学校目標に、伝統ある『りんご並木』、校内清掃での『拭き込み』等の活動を先輩から受け継いでいます。これらの活動を通して皆さんも東中学生としての誇りが生まれてくる事になると思います。昨日の自分より、今日の自分を少しでも成長させましょう。応援しています。

先生方、保護者の皆様、地域の皆様、P T A 活動も学校教育、地域教育の一環として皆様との連携によって進めて参りたいと考えております。どうか新入生の中学校生活が実り豊かなものになりますよう、ご理解とご協力を賜りたいと存じます。

校長先生をはじめ、学校職員の皆様には、新入生を温かくまた時には、厳しくご指導下さいますようお願い致します。

最後になりますが、新入生の皆さんが素晴らしい中学校生活を送れますことをご祈念致しまして、祝辞とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございました。

副学籍について

昨年度から市内すべての学校を対象に、副学籍制度が始まりました。これは、各小中学校の通学区に住んでいながら特別支援学校（飯田養護学校等）へ通学している児童生徒について、本来の学籍は特別支援学校に置きつつ、もう一つの学籍を各小中学校に置くものです。本人や家庭の希望に沿って本校の行事に参加したり、児童生徒と交流を行ったりします。また、本校からの学校だより、学年・学級通信等を配付し、本校の様子を知ってもらいます。

本校でも1年生に副学籍の生徒が入学しました。今後、様々な交流活動を行う予定です。保護者の皆様、地域の皆様、ご承知おきください。

4月から11名の新任職員が着任しました。保護者の皆様をはじめ、ご家庭、地域の皆様、よろしくお願いたします。

飯田東中学校ホームページ
<http://higasijh.ed.iidanet.jp/>

